

$a$  を定数として、 $f(x) = x^3 - 3x^2 + a$  とおく.  $y = f(x)$  の極小値が負で、 $y = f(x)$  のグラフと  $x$  軸との共有点の個数が 2 であるとして、以下の問いに答えよ.

- (1)  $a$  の値を求めよ.
- (2) 直線  $y = 9x + b$  が曲線  $y = f(x)$  の接線で、 $b > 0$  とする.  $b$  の値を求めよ.
- (3)  $a, b$  を (1), (2) で求めたものとして、曲線  $y = f(x)$  と直線  $y = 9x + b$  で囲まれた図形の面積を求めよ.

(23 三重大 人文・医 (看) 3)

【答】

- (1)  $a = 0$
- (2)  $b = 5$
- (3) 108

【解答】

$$f(x) = x^3 - 3x^2 + a$$

- (1) 微分すると

$$\begin{aligned} f'(x) &= 3x^2 - 6x \\ &= 3x(x - 2) \end{aligned}$$

$f(x)$  の増減は右表となる.

$y = f(x)$  のグラフと  $x$  軸の共有点の個数が 2 となる条件は、極値が 0 になることである.

極小値が負であることから、求める条件は、極大値が 0 となることである. 極大値  $f(0) = a$  より、 $a$  の値は

$$a = 0 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (2)  $y = f(x)$  上の点における接線の傾きが 9 となる接点の  $x$  座標は

$$\begin{aligned} f'(x) &= 9 \\ 3x^2 - 6x &= 9 \\ x^2 - 2x - 3 &= 0 \\ (x - 3)(x + 1) &= 0 \\ \therefore x &= 3, -1 \end{aligned}$$

$f(x) = x^3 - 3x^2$  より、 $y = f(x)$  上の点  $(3, 0)$  における接線の方程式は

$$y = 9(x - 3) \quad \therefore y = 9x - 27$$

$y = f(x)$  上の点  $(-1, -4)$  における接線の方程式は

$$y = 9(x + 1) - 4 \quad \therefore y = 9x + 5$$

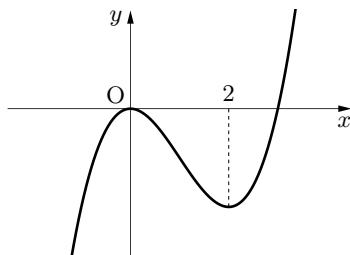
である.

よって、 $b > 0$  となる接線  $y = 9x + b$  は  $y = 9x + 5$  であり

$$b = 5 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

$x$	$\dots$	0	$\dots$	2	$\dots$
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	$\nearrow$		$\searrow$		$\nearrow$



(3)  $y = f(x)$  と  $y = 9x + 5$  の共有点の  $x$  座標は

$$x^3 - 3x^2 - 9x - 5 = 0$$

$$(x+1)^2(x-5) = 0$$

$$\therefore x = -1, 5$$

曲線  $y = f(x)$  と直線  $y = 9x + b$  で囲まれた図形は右図の斜線部分であり、この部分の面積  $S$  は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-1}^5 \{(9x+5) - (x^3 - 3x^2)\} dx \\ &= \int_{-1}^5 \{-(x+1)^2(x-5)\} dx \\ &= \int_{-1}^5 \{-(x+1)^3 + 6(x+1)^2\} dx \\ &= \left[ -\frac{1}{4}(x+1)^4 + 2(x+1)^3 \right]_{-1}^5 \\ &= -\frac{1}{4} \cdot 6^4 + 2 \cdot 6^3 \\ &= 108 \end{aligned}$$

である。

